

札幌 スポーツ協会だより

一般社団法人
札幌市障がい者スポーツ協会
発行人 浅香博文
札幌市西区二十四軒2条6丁目1-1
電話 011-612-1184
FAX 011-641-8966

第22回札幌市障がい者スポーツ大会(すずらんピック2022)出場者募集

札幌市内で開催される障がい者スポーツ大会では最大規模の「札幌市障がい者スポーツ大会(すずらんピック2022)」が、開催されます。

本大会は、今年10月に栃木県で開催される全国障害者スポーツ大会(いちごー会とちぎ大会)の予選会も兼ねています。

新型コロナウィルス感染症の影響については注意深く見守り、開催する場合には感染リスク対策を講じつつ実施いたしますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



日程	種目	障がい	会場
5月8日(日)	卓球(STT)	視覚	札幌市身体障害者福祉センター
5月8日(日)	アーチェリー	身体	札幌市月寒屋外競技場弓道場
5月15日(日)	水泳	身体・知的	札幌市平岸プール
5月22日(日)	卓球(一般)	身体・知的・精神	札幌市北区体育館
5月29日(日)	ボウリング	知的	サンコーボウル
6月5日(日)	陸上	身体・知的	札幌市円山競技場
6月5日(日)	フライングディスク	身体・知的	つどーむ
6月5日(日)	バスケットボール	知的	札幌市白石区体育館
9月25日(日)	ボッチャ	身体	札幌市身体障害者福祉センター

申込方法

【出場資格】①令和4年4月1日現在、13歳以上の方

②身体障害者手帳か療育手帳、精神障害者保健福祉手帳の交付を受けている方など。

③札幌市内に現住所を有する方又は市内の施設や学校等に入所、通所、通学している方

【競技規則】各競技規則及び全国障害者スポーツ大会競技規則を準用する。

【配布】出場申込書は、令和4年4月1日(金)から(ボッチャ競技は、7月中旬頃から)、札幌市障がい福祉課、各区役所広聴係や地域福祉係、札幌市身体障害者福祉センターで配布。

*出場申込書は、当協会のHPからもダウンロードできます。

【申し込み】令和4年4月1日(金)～15日(金)。ボッチャ競技は8月1日(月)～19日(金)必着
申込用紙に必要事項を記入の上、「出場申込要領」に記載されている申込先へ郵送又は持参すること(FAX不可)

【参加料】無料(ボウリング競技の貸靴代は各自負担)

【詳細】【身体障がいの部】

札幌市障がい者スポーツ協会

Tel612-1184/Fax641-8966

【知的障がいの部】

札幌市手をつなぐ育成会

Tel738-2221/Fax738-2228

【精神障がいの部】

札家連

Tel596-8887/Fax596-7374

令和4年度障がい者スポーツ大会の主な日程

【第22回全国障害者スポーツ大会 北海道・東北ブロック予選会】

大会名	開催日	会場
知的障がい者バスケットボール競技	令和4年6月 4日(土) ~5日(日)	北海道
知的障がい者サッカー競技	未定	青森県
知的障がい者ソフトボール競技	未定	宮城県
身体障害者車いすバスケットボール競技	未定	未定

(令和4年2月末現在)

【第22回全国障害者スポーツ大会 本大会】

大会名	開催日	会場
第22回全国障害者スポーツ大会 (いちごー会とちぎ大会)	令和4年10月29日(土) ~31日(月)	栃木県

【その他の大会】

大会名	開催日	会場
第22回札幌市身体障がい者 ボウリング大会	令和4年7月 10日(日)	札幌市オリンピアボウル
はまなす車いすマラソン2022 ショートレース	令和4年8月 28日(日)	札幌市内 (大通西4丁目スタート)
第56回全国ろうあ者体育大会	令和4年9月15日(木) ~18日(日)	北海道

「バイスキー指導者養成講習会」の開催

- ◇期 日： 令和3年12月18日(土)・19日(日)
- ◇会 場： サッポロティネ(札幌市手稲区手稲本町593)
- ◇目 的： 座学や実技を通してバイスキーの操作方法や指導を学ぶ
- ◇参 加： 10名
- ◇概 要： 初日は荒天でしたが、けがもなく無事日程を終了しましたが、バイスキー体験会、シットスキーサポーター講習会・体験会は新型コロナウィルス感染症拡大のため中止になりました。



2030年札幌冬季五輪・パラリンピック招致の実現を!

3月4日から13日まで北京パラ冬季大会が開催。札幌では、1972札幌五輪から50年になることを記念して、札幌五輪50周年記念展示や五輪シンボルの設置、黒板アートコンテストなどとともに、「札幌五輪50周年記念式典＆アニバーサリーコンサート」が、3月26日(土)kitaraで開催されます。「札幌五輪でつながる過去と未来プロジェクト」が行われているこの機会に、札幌冬季五輪・パラリンピック招致活動について、お伝えします。

【招致の主な日程】3月下旬 住民意向調査の結果公表、年内 IOCが開催都市を決定

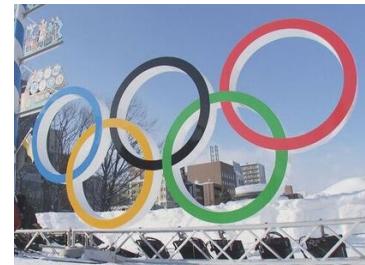
【ライバルとなる都市】バンクーバー、ピレネー・バルセロナ、ソルトレークシティ

【大会概要】参加選手数：3500人

競技会場数：13会場

開催経費：2800～3000億円（すべての経費を見込み、必要最小限に抑制）

【開催意義】大会開催の実現に向けて市民や企業、行政など多くの力を集め、「健康活力ある社会」や「共生社会」などの実現に貢献し、札幌の魅力を世界に発信することができる。



ご支援ありがとうございました

障がい者スポーツ振興のため、次のとおりにご寄付をいただきました。心よりお礼を申し上げます。

◇一般財団法人 北海道信用金庫ひまわり財団 様

当財団は、助成金の交付を通じて社会福祉の向上に寄与することを目的の一つとし、障がい者スポーツを通じた地域社会福祉の貢献に対し、昨年に引き続き助成金が交付されたものです。12月24日に北海道信用金庫の坂井知成理事がセンターを訪れ、浅香会長に助成金を贈呈されました。



◇株北洋銀行 様

2017年より「ほっくー障がい者スポーツ基金」を通じ、道内の障がい者スポーツに取り組む選手や団体に寄付。2021年は当協会を含む7選手・団体に寄付されましたが、1月12日に開催予定されていた贈呈式は、オミクロ株の急激な拡大を受け急遽中止されました。

新規賛助会員（令和3年4月1日～令和4年2月28日）

令和3年度に新しくご加入頂きました賛助会員様です。ご支援ありがとうございます。

◇個人

(受付順・敬称略)

山縣 保之	石川 義浩	深井 貴広	前田 和哉	加藤 厚	川端 健治
浜部 公孝	長谷川裕一	湯谷 宣文	木下 健二	銭谷 昌平	渡辺 敏広
大谷 聰美	笹谷 美奈	阿部 俊徳	田村 洋郷	大塚ゆかり	大江 憲一

◇法人・団体

(受付順・敬称略)

シーガルサッカークラブ	北海道オール・オリンピアンズ
-------------	----------------

賛助会員の募集

障がい者スポーツを多くの方々に知っていただき、より一層の充実発展を目指すため、賛助会員を募集しております。ぜひ趣旨にご賛同の上、ご加入くださいますようお願いいたします。

賛助会員になられた方には、広報誌「札幌市スポーツ協会だより」(年3回発行)に、ご氏名・団体名を掲載し送付させていただきます。

<年会費>

◆個人会員 1口 2,000円 ◆法人・団体会員 1口 5,000円 *複数口申込可

賛助会員ご加入ありがとうございました

◇個人 令和3年12月1日～令和4年2月28日(受付順)

(敬称略)

市村貴美子	本間 真理	森田 肇	吉川 恭平	米津 洋孝
黒澤 芳子	内藤 政則	三谷 深泰	大塚ゆかり	脇 順子
野宮 幸	向井 一洋	源新 恵子	高谷 忠義	大江 憲一
立島 正洋	甲田 康夫	森口 正道	富樫 真弓	田中 斎
山本 聰	宮崎 哲	畠山 政則	片桐トシ子	佐々木忠志
早崎 勝	出口 清美	倉知 永子	合浦 直樹	

◇団体 令和3年12月1日～令和4年2月28日(受付順)

(敬称略)

SAWA ウィンタースポーツアカデミー	札幌フェンシング協会
名鉄観光サービス株式会社 札幌支店	札幌バレーボール協会
一般財団法人札幌市スポーツ協会	錦城護謨株式会社
北海道少林寺拳法連盟	株式会社 馬場義肢製作所
有限会社 喜久一	カタギリ・コーポレーション株式会社
有限会社 野坂義肢製作所	株式会社 須田製版
一般社団法人 札幌薬剤師会	株式会社 東洋実業
札幌アーチェリー協会	株式会社 特殊衣料
日本放送協会札幌拠点放送局	公立学校共済組合札幌宿泊所ホテルライフォート札幌

令和3年度

(令和3年4月1日～令和4年2月28日)

個人会員	165 件	435, 000 円
法人・団体会員	77 件	510, 000 円
合計	242 件	945, 000 円

障がい者スポーツの普及と振興を図り、障がい者の福祉の増進に寄与するという当協会の活動にご賛同頂きありがとうございます。

皆様の温かいご支援に感謝申し上げます。

今後も障がい者のスポーツの発展に努力してまいりますので、皆様のご協力をお願いいたします。

ススポの伝言板



◇戦争と平和◇

ロシアの文豪トルストイの「戦争と平和」は、ロシアの人々とナポレオンとの戦争を描いた長編小説ですが、2月27日ロシアのウクライナ侵攻に抗議する市民集会がJR札幌駅前でありました。札幌市は、昨年の東京パラリンピックでウクライナ男子ゴールボールチームのホストタウンになり、選手10人が合宿し、札幌視覚支援学校や開成中等教育学校の生徒らと交流しました。

ロシアによるウクライナ侵攻は、北京冬季オリンピックに合わせて国連で採択された休戦決議期間中に引き起こされ、2008年のジョージアの軍事衝突、2014年のクリミア半島の軍事介入に続く3度目の五輪休戦決議違反です。

北京パラリンピックの最中、いま眼前で拡大する戦禍は、最大の人権侵害であり、その被害者は子どもや障がい者です。1948年に戦争の負傷兵らが参加した英国のストーク・マンデビル病院で開かれたアーチェリー大会を起源とするパラリンピックは、平和と不可分です。オリンピック憲章は、平和や人間の尊厳、連帯などの理念を根本原則に定めており、大会を通じて、これらの理念の実現にどう責任を果たすかが問われています。とりわけ、2030冬季五輪・パラリンピック招致を目指す札幌には、オリンピック・パラリンピック本来の価値を取り戻すために貢献することが求められています。